

学校法人天理よろづ相談所学園

平成23年度 事業報告書

目 次

1. 法人の概要		
(1) 建学の精神	・・・	1
(2) 学校法人の沿革	・・・	1
(3) 設置する学校・学部・学科等	・・・	1
(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況	・・・	1
(5) 役員の概要	・・・	2
(6) 評議員の概要	・・・	2
(7) 教職員の概要	・・・	3
2. 事業の概要		
(1) 事業の概要	・・・	4
(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況	・・・	4
(3) 施設などの状況		
① 現有施設設備の所在地等の説明	・・・	5
② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況	・・・	5-6
3. 財務の概要		
(1) 決算の概要		
① 資金収支計算書	・・・	7
② 消費収支計算書	・・・	8
③ 貸借対照表	・・・	9
(2) 経年比較	・・・	10
(3) 主な財務比率比較	・・・	10
(4) その他		
① 有価証券の状況	・・・	10
② 借入金の状況	・・・	10
③ 学校債の状況	・・・	10
④ 寄付金の状況	・・・	11
⑤ 補助金の状況	・・・	11
⑥ 収益事業の状況	・・・	11
⑦ 関連当事者との取引状況	・・・	11

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

学校法人天理よろづ相談所学園は、教育基本法及び学校教育法に従い、人に尽くすことを自らのよろこびとする天理教の信条教育を基調として、医療に従事する献身的な人材を育成することを目的とする。当法人は、この目的を達成するため、天理医療大学を設置する。

(2) 学校法人の沿革

平成 23 年 10 月 学校法人天理よろづ相談所学園設立認可
天理医療大学設置認可
医療学部看護学科 定員 70 名
医療学部臨床検査学科 定員 30 名

平成 24 年 4 月 天理医療大学開学
現在に至る

(3) 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘要
天理医療大学	平成 24 年 4 月	医療学部・看護学科 医療学部・臨床検査学科	

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

【天理医療大学】 平成 24 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

学部名	学科名	入学定員数	収容定員数	現員数	摘要
医療学部	看護学科	70	280	74	
	臨床検査学科	30	120	31	
合計		100	400	105	

(5) 役員の概要

定員数 理事 6～8名、監事 2～3名

平成24年5月1日現在

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事（理事長）	奥村 秀弘	常勤	平成23年10月理事就任 平成23年10月理事長就任
理事	横山 一郎	非常勤	平成23年10月理事就任
理事	吉田 修	常勤	平成23年10月理事就任
理事	飯降 政彦	非常勤	平成23年10月理事就任
理事	稲本 俊	常勤	平成23年10月理事就任
理事	阪井 眞利子	非常勤	平成23年10月理事就任
監事	山口 健一	非常勤	平成23年10月監事就任
監事	松山 次男	非常勤	平成23年10月監事就任

(6) 評議員の概要

定員数 13～17名

平成24年5月1日現在

氏名	在任年月	主な現職等
奥村 秀弘	2か月	(学) 天理よろづ相談所学園 理事長
上田 慶子	2か月	天理医学技術学校 副学校長
上田 純治	2か月	(公財) 天理よろづ相談所 世話部部长兼事務部长
上田 裕一	2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 院長
上野 治彦	2か月	(学) 天理よろづ相談所学園 事務局長
植本 洋美	2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 看護部部长
奥村 和夫	2か月	天理医療大学 医療学部看護学科教授
庄司 和彦	2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 副院長
杉邑 洋樹	2か月	天理医学技術学校 教務主任
平 葉子	2か月	天理看護学院 副学院長
前川 安博	2か月	(公財) 天理よろづ相談所 事務局長
福井 清三	2か月	(公財) 天理よろづ相談所病院 事務長
松尾 収二	2か月	天理医療大学 医療学部臨床検査学科学科長
屋宜 譜美子	2か月	天理医療大学 医療学部看護学科学科長
山本 慶和	2か月	天理医療大学 医療学部臨床検査学科特任講師

(7) 教職員の概要

平成 24 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

区分		本部	天理医療大学	計	摘 要
教員	本務	—	41	41	
	兼務	—	27	27	
職員	本務	5	14	19	
	兼務	0	2	2	

(注) 平均年齢は、教員 49.3 歳、職員 46.29 歳である。

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

当法人の設置母体である公益財団法人天理よろづ相談所（以下「天理よろづ相談所」とする。）では、医療の変化、社会ニーズの変化に対応するために、附設する天理看護学院および天理医学技術学校の大学（4年制）化の必要性と方向性について検討を重ねてきた。

そして、高度化する医療に対応し、多様化する国民の健康ニーズに即した質の高いチーム医療を実践できる医療者を育成するとともに、学校の公共性を保障するためには、天理看護学院および天理医学技術学校の大学（4年制）化を早期に図る必要があるとの結論に達した。

そのため、平成23年3月31日に文部科学省に学校法人天理よろづ相談所学園を設立申請及び、天理医療大学の設置認可申請を行い、平成23年10月24日付で文部科学大臣より認可された。

認可された後、平成23年10月26日に学校法人設立の登記をし、11月1日に初度の理事会を開催した。

また、理事会の決議を経て、平成24年度天理医療大学入学者選抜試験を実施した。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

天理医療大学の第1期入学者を選抜するため、入学者選抜試験を推薦入学試験、一般入学試験A日程、一般入学試験B日程の3回実施し、それぞれ下記の通りの応募があった。

また、初度の入学者選抜試験であったため、受験者数の推測が困難であったため、大 학교舎での試験実施を断念し、天理高等学校の協力を得て教室を借用し、3度の入学試験とも混乱なく無事に実施することができた。

※入学者選抜試験応募状況

(単位：人)

試験種別	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	摘要
推薦入学試験	80	77	51	51	
一般入学試験A日程	164	143	40	38	
一般入学試験B日程	48	42	16	16	
計	292	262	107	105	

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりである。

所在地	施設等	面積等(m ²)	取得価額(円)	帳簿価額(円)	摘要
奈良県 天理市 別所町	校地	11,383.33	—	—	天理教より無償貸与
	校舎	12,141.05	1,819,586,025	18,883,890,206	校舎の改修工事により資産価値が増額

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

天理医療大学開学に伴い、大学設置基準の要件と4年課程への変更に対応するため、校舎の改修工事を行うこととなった。

また、校舎を改修するにあたり天理看護学院と天理医学技術学校が平成26年3月まで大学と併存するため、両専門学校の在校生が不足なく学習できるよう3年に工期を分けて改修工事を行うこととした。

加えて、天理医療大学の教育方針であるEラーニングを用いた授業の実施のため、全館の各室にインターネットLANを配線及びLANコンセントを設置し、年次計画により無線LANのアクセスポイントの取付工事を行うこととした。

平成23年度の改修工事は次のとおりである。

棟名	階	旧名称	新名称	摘要	
看護学院棟	2	第1教室、第2教室	看護実習室3	壁の撤去等	
	3	図書室、情報科学実習室、視聴覚教室	大教室D・E、演習室6・7、男子更衣室	仕切壁の撤去、設置等	
				大教室D	無線LANアクセスポイント設置
	5	倉庫	演習室20	名称及び用途変更	
医学技術学校棟	1	下足室	売店	〃	
		学生ホール	男子更衣室	仕切壁の設置等	
	2	情報科学実習室、図書室、	生体機能検査・医用工学実習室、		
		第1講義室	小教室C	無線LANアクセスポイント設置	
		第2講義室	小教室B	名称変更	
		第3講義室	小教室A	〃	
		視聴覚教室	小教室D	〃	
演習室兼講師控室	演習室3	〃			

棟名	階	旧名称	新名称	摘要
医学技術学校棟	2	演習室 3	演習室 4	〃
		自習室	演習室 5	〃
	3	物理・生理実習室	分子生物・免疫学実習室	床上げ工事等
	4	第 4 教室	演習室 13・14・15	仕切壁の設置等
		演習室	演習室 11・12	仕切壁の設置等
		LL 教室	演習室 10	名称及び用途変更
		研修室	演習室 8・9	仕切壁の設置等
医学技術学校棟	4	大講義室	大教室 A	名称変更、無線 LAN アクセスポイント設置
		大教室 2	大教室 B	名称変更
研究棟	1	研修室	図書館	
	2	研修室	(個人)研究室	
	3	研修室	(個人)研究室	

(4) その他
特に記載すべき事項なし。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

①資金収支計算書

(単位：円)

○収入の部			
科目	予算	決算	差異
手数料収入	5,800,000	5,840,000	△40,000
寄付金収入	1,208,780,000	1,208,783,284	△3,284
資産運用収入	150,000	152,962	△2,962
雑収入	290,000	292,000	△2,000
前受金収入	33,000,000	33,300,000	△300,000
その他の収入	300,000	324,100	△24,100
収入の部合計	1,248,320,000	1,248,692,346	△372,346

○支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	2,200,000	2,136,000	64,000
教育研究経費支出	12,310,000	12,093,683	216,317
管理経費支出	14,240,000	13,902,853	337,147
施設関係支出	119,900,000	119,647,500	252,500
設備関係支出	103,100,000	102,845,148	254,852
その他の支出	220,000	212,900	7,100
資金支出調整勘定	△119,000,000	△119,070,941	70,941
次年度繰越支払資金	1,115,350,000	1,116,925,203	△1,575,203
支出の部合計	1,248,320,000	1,248,692,346	△372,346

収入の部では、入学試験の受験者数見込みを上回ったため手数料収入が40千円の収入超過となった。寄付金収入は、天理よろづ相談所、株式会社憩の家サービスセンターから受けた一般寄付金に加え、天理よろづ相談所からの指定寄付金により合計1,208,783千円の寄付があった。前受金収入は、入学金の入金が見込みを上回ったため300千円の収入超過となった。その他に資産運用収入、預り金受入収入で見込みを僅かに上回った。収入の部合計は予算額を372千円上回り1,248,692千円となった。

支出の部では、人件費支出が事業所である天理医療大学の開学前であることから、役員報酬のみの支出となった。施設関係の主な支出は、①校舎の改修工事、②教育研究用機器備品の購入、③図書のパネル購入、④法人及び大学運営のための基幹システム導入などがあり、支出の部合計は1,248,692千円となり、そのうち次年度繰越支払資金は1,116,925千円となった。

②消費収支計算書

(単位：円)

○消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
手数料	5,800,000	5,840,000	△40,000
寄付金	3,061,650,000	3,061,657,293	△7,293
資産運用	150,000	152,962	△2,962
雑収入	290,000	292,000	△2,000
帰属収入合計	3,067,890,000	3,067,942,255	△52,255
基本金組入額合計	△1,967,620,000	△1,967,626,062	6,062
収入の部合計	1,100,270,000	1,100,316,193	△46,193

○消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	2,200,000	2,136,000	64,000
教育研究経費	63,110,000	62,892,948	217,052
管理経費	19,560,000	19,218,939	341,061
支出の部合計	84,870,000	84,247,887	622,113

当年度消費収入超過額	1,015,400,000	1,016,068,306	
翌年度繰越消費収入超過額	1,015,400,000	1,016,068,306	

消費収入の部は、基本金組入額として第1号基本金に現物寄付及び設備改修費用等を合計した1,967,626千円を組み入れた。現物寄付金は、天理よろづ相談所から天理医療大学設置に係る現物寄付として①建物、②構築物、③教育研究用機器備品、④その他機器備品、⑤図書の合計1,852,874千円があった。

消費支出の部は、人件費支出が役員報酬のみを支出し、退職金引当金の繰入がなかったため資金収支の支出と同額となった。教育研究経費には50,799千円、管理経費には5,316千円の減価償却費を含み、消費支出の部合計は84,247千円となった。

当年度消費収支差額は、1,016,068千円となった。

③貸借対照表

(単位：円)

○資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	2,019,251,306	0	2,019,251,306
有形固定資産	1,967,523,055	0	1,967,523,055
その他固定資産	51,728,521	0	51,728,521
流動資産	1,116,925,203	0	1,116,925,203
資産の部合計	3,136,176,509	0	3,136,176,509

○負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
流動負債	152,482,141	0	152,482,141
負債の部合計	152,482,141	0	152,482,141

○基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	1,967,626,062	0	1,967,626,062
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	0	0	0
基本金の部合計	1,967,626,062	0	1,967,626,062

○消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	1,016,068,306	0	1,016,068,306
消費収支差額の部合計	1,016,068,306	0	1,016,068,306
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	3,136,176,509	0	3,136,176,509

資産の部は、学校法人天理よろづ相談所学園設立に伴う、天理よろづ相談所からの寄付を含めて、建物 1,888,389 千円、構築物 901 千円、教育研究用機器備品 60,221 千円、その他機器 4,403 千円、図書 12,639 千円、車輛 968 千円、ソフトウェア 51,728 千円となり、資産の部合計では、3,136,176 千円となった。

負債の部は、平成 23 年度請求分の未払金 119,070 千円、入学金として領収した前受金 33,300 千円、源泉徴収等の税金の預り金 111 千円計上し、合計は 152,482 千円となった。

基本金の部は第 1 号基本金への組み入れを行ったため、1,967,626 千円となった。

消費収支差額の部は、消費収支の差額が 1,016,068 千円となった。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた正味財産は 2,983,694 千円となった。

(2) 経年比較

※比較対象する年度なし

(3) 主な財務比率比較

(単位:%)

比率名	算式(×100)	本年度	摘要
帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	97.3	
消費収支比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	7.7	
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{帰属収入}}$	0	大学開学前年度のため、学生からの納付金なし
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	0.1	
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	2.1	
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	0.6	
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	732.5	
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}} \quad ※1$	5.1	
自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}} \quad ※2$	95.1	
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	94.8	

※1 自己資金＝基本金＋消費収支差額

※2 総資金＝負債＋基本金＋消費収支差額

(4) その他

①有価証券の状況

該当なし

②借入金の状況

該当なし

③学校債の状況

該当なし

④寄付金の状況

寄付金の種類	寄付者	金額（千円）	摘要
一般寄付金	公益財団法人天理よろづ相談所	1,030,000	学校法人及び大学設置に係る諸設備及び運転資金
現物寄付金	公益財団法人天理よろづ相談所	1,852,874	大学設置に係る固定資産
一般寄付金	株式会社憩の家サービスセンター	100,000	運転資金
指定寄付金	公益財団法人天理よろづ相談所	78,786	学生の海外研修奨学資金

⑤補助金の状況

該当なし

⑥収益事業の状況

該当なし

⑦関連当事者等との取引の状況

ア) 関連当事者

該当なし

イ) 出資会社

該当なし

